

徳山中央病院

所在:〒745-8522 山口県周南市孝田町1-1



研修プログラムの特徴

1年目の救急研修では救急部の他に、各診療科の特徴的な救急疾患についても講義・実習を行います。また2年間を通して救急部及び各科専門医の下で救急研修を実施し、高い診療能力ができます。2年目は基本的診療能力の習得のほか、高度な専門的医療の現場で学べるよう、将来専門とする診療科の研修を約10ヵ月間設定しています。

研修スケジュール例

1年目	救 8週	麻 4週	内 24週	外 4週	産 4週	小 4週	精 4週
	救…救急、麻…麻酔科、内…内科、外…外科、産…産婦人科、小…小児科、精…精神科						
2年目	地 5週	選 約10ヵ月		地…地域医療、選…自由選択科			

関連病院

- ・愛命会泉原病院
- ・周南市立新南陽市民病院
- ・山口大学医学部附属病院
- ・山口宇部医療センター
- ・萩市民病院
- ・周防大島町立大島病院 ほか

主な勉強会

救急外来モーニングカンファレンス(毎朝)、
救急ケースカンファレンス(週1回)、
院内ICLS講習会
(日本救急医学会認定コース)

プログラム責任者

【臨床検査科】

宮原 誠 医師

Q 当院の研修病院としての良さは
どんな点ですか?

地域の基幹病院であるため、救急・外来・入院患者とも非常に多く、各研修医が豊富な症例を経験でき、密度の高い研修を受けることができます。各科の垣根は低く連携が取れており、また研修医同士の仲が非常に良いのも当院の魅力です。

Q 研修内容のセールスポイントは?

各個人に見合った研修が組めるようプログラムに柔軟性を持たせており、指導医と研修医のマンツーマン方式を基本としております。医師のみならず全職員が病院を挙げてサポートしていきます。

Q 指導において心がけているのは?

ただ単にパターンで覚えるのではなく、基本に立ち返り、『なぜそうなのかな』の『なぜ?』を常に意識するよう指導しています。

Q 医学生へのメッセージ

当院で医療の専門的技術や知識を習得すると共に、"こころ"に寄り添う医療をぜひ我々とともに学んでいきましょう。とてもやりがいのある病院ですよ。

研修医

研修2年目【山口大学出身】

岡村 海志 医師

Q 研修先病院として選んだ理由は?

徳中を選んだのは、毎朝の救外カンファレンスや心強い上級医の存在など手厚いバックアップの元、多様で豊富な症例を最前線で経験することができるからです。

Q この病院を選んで良かったことは?

救外当直や日々の診療に加えて、定期的に行われるカンファレンスやレクチャーなどフィードバックを得られる機会が多く、臨床で大切な知識や考え方、技術をしっかりと習得できる点です。

Q 研修で最も身についたことは?

一人ひとりの患者さんについて、問題点を適切に評価・解決するために自ら考える力です。

Q 医学生へのメッセージ

たくさんの同期や上級の先生方に支えられながら日々臨床研修に向かっています。より実践的な医療を身に付けたい方はぜひ徳中へ!徳山、とてもいい街ですよ!

お問い合わせ先

●担当部署：総務企画課 ●担当者：田中 茜 ●電話：0834-28-4411
●Eメール：main@tokuyama.jcho.go.jp